

長崎外国語大学 求める教員像及び教員組織の編制方針

2021年2月1日 制定

長崎外国語大学の建学の精神は、キリスト教の「隣人愛」、「献身と奉仕の精神」、「真理と自由の探求」を基盤とする人間教育である。また、外国語と国際文化に関する知識を教授研究し、国際的な視野と円満な人格の涵養を図り、もって人類社会の幸福と発展に寄与しうる人材の育成を教育の目的としている。建学の精神を踏まえ、教育目的を達成するため、「求める教員像および教員組織の編制方針」を次のとおり定める。また、この方針の適切性や整備状況について、定期的な点検・評価を行う。

1. 求める教員像

- 建学の精神（キリスト教精神に基づく教育）を理解し、協力できる者
- 大学における教育を担当するにふさわしい豊かな教養と優れた教育研究力があり、その向上に努める者
- 学生の多様な興味や関心に真摯に向き合い、学生一人一人の成長と自己実現に積極的に関わることに誇りと喜びを抱く者
- 高度な専門性と深く豊かな教養をもち、優れた研究力と研究倫理を備え、学際的な研究にも開かれ、自らの学識を通して社会貢献に意欲的に取り組む者
- 教育・研究・大学運営等あらゆる活動において協力的で主体的な行動ができ、他の教職員と協働できる者

2. 教員組織の編制方針

本学の教育研究上の目的を実現するために以下の点に留意し、「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」に基づく教員組織を編制する。

必要教員数

- (1) 大学設置基準等の関連法令に基づき、学部・各学科における教育研究上の目的を達成するために必要な教員を配置する。
- (2) 収容定員における教員1人あたりの学生数に配慮した教員組織を編制する。

教員構成

- (3) 教員の構成は、教育研究上の必要性を踏まえつつ、年齢構成・性別構成・職位構成の多様性に配慮する。
- (4) 国内外から広く人材を求め、国際化に配慮した教員配置を行う。

役割分担と連携

- (5) 教育課程の実施や大学運営等において教員が適切に役割を分担すると共に、教員間の連携体制を十分に確保する。

主要授業科目の担当

- (6) 主要授業科目については原則として教授又は准教授が担当する。

教員の人事

- (7) 教員の募集、任用、昇任等は、大学の諸規程等に基づき、公正かつ適切に行う。

教員の資質向上

- (8) 教育研究力の向上のため、組織的・多面的・継続的にSD・FD研修等を実施し、教員の資質向上を図る。